

伊賀市 事務事業事前評価シート

新規・施設の建設

コード	名 称	
事業名	3018	緑ヶ丘中学校耐震化大規模改造事業
基本施策	15	自然災害等への十分な備えをする

担当部課名	教育部教育総務課
作成者氏名	塚脇 逸子
連絡先	22-9675

事業の計画・内容

建設目的 地震等の災害から生徒の安全を確保するとともに、地域の避難所としても整備する。	建設内容	1 建設用地	42,282㎡
		2 建設面積(延床面積)	6,923㎡
		3 規模・構造	
		4 総事業費(千円)	

投入資源

		H19	H20	H21
①投入人員	正規職員 (人)	0.6	0.6	0.6
	人件費合計(A)	4,320	4,320	4,320
	②支出内訳(千円)			
	事業費(B)	356,000	0	0
	委託料	3,000		
	工事費	350,000		
	その他	3,000		
合計(A+B)		360,320	4,320	4,320
③財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金	105,000		
	地方債	196,000		
	受益者負担			
	その他特財			
	一般財源	59,320	4,320	4,320
上記①～③に関する特記事項				

運営体制の予定

1 運営主体	<input checked="" type="checkbox"/> 直営	<input type="checkbox"/> 指定管理	<input type="checkbox"/> 民間委託
(委託先:			
2 配置予定人員	人		
3 年間運営費	千円		
4 市内の主な類似施設			

事業年度

開始年度	平成 19 年度	終了年度	平成 19 年度
------	----------	------	----------

事業計画(※同内容の資料がある場合、添付でも可)

区分	年 度				
	H19	H20	H21	H22	H23
設計・工事	○				

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	目 標
工程表の進捗度	工程表どおりに進んでいるかどうか	平成 19 年度 100%

評 価	必要性	4	校区再編計画でも、残すことになっている中学校であるので、耐震性のある、バリアフリー化した中学校に改造する。
	有効性	4	安全な学校として地域の避難所としても整備する。
	効率性	4	市民が多く居住する地域で、有事の時の耐震性のある避難所として、建設ではなく改造する。

総合評価

A